



438名の社員によるボランティア活動

## 地域のために、地域とともに

～ 道の日クリーンアップ・TDK秋田地区～

8月9日、「道の日クリーンアップ」と題したTDK秋田地区によるボランティア活動が行われました。これは、地域貢献事業として3年前から毎年開催されており、今年は全体で438名の社員が参加しました。

鳥海・稲倉・平沢工場の社員が南極公園を、秋田工場の社員が工場周辺を、象潟工場の社員が武道島地域などをそれぞれ担当しました。南極公園では、都市対抗野球で活躍した硬式野球部の部員も参加し、率先してごみを拾い、汗を流す姿が見られました。

大勢の社員の皆さん、ありがとうございました。

## 松尾芭蕉が詠んだ俳句を縁として

～ 第24回西施まつり～



優雅な西施の舞を披露してくれました

松尾芭蕉が象潟を訪れ「象潟や雨に西施がねぶの花」と詠んだ俳句を縁とした、にかほ市日中友好協会主催の「西施まつり」が8月4日に行われました。

今年の西施むすめに選ばれた仁賀保高校1年の須田爽香さんと渡部結菜さんは、蚶満寺の西施像に献花し、西施の舞を披露しました。その後、参加者らは象潟公民館に移動し、由利高校民謡部の演芸、中国語の歌、舞踊などの催し物を楽しみました。参加した秋田県立大の中国からの留学生は「色々な日本の文化を見られて楽しかった。日中友好が深まればうれしい」と話してくれました。

## 夏休み自由課題の参考になるよ

～ 米村でんじろうサイエンスショー～

スマイルコンベンションホールで8月11日、米村でんじろうサイエンスショーが行われ、市内外からの親子連れなど約380人が、趣向を凝らした科学実験を楽しみました。

夏休みの自由研究の参考にもなる実験は、シャボン玉作り、紙ブーメラン、静電気の蓄電の3種類。紙ブーメランでは、会場を大きく一周し戻ってくる様子に歓声があがりました。「ブーメランはプロペラなんです!」「遠くに飛ばしたければ工夫が必要」と羽根の先をビニールテープで重くするアドバイスなどが語られました。



科学海賊がドライアイスの雪を降らせる

## キックオフ、夏を素足で踏みしめて

～ 第8回全国ビーチサッカー大会東北大会～



ビーチサッカー、まさに砂上の格闘技

8月18日、象潟海水浴場を会場に第8回全国ビーチサッカー大会東北大会が開催され、東北各県から予選を勝ち抜いた強豪9チームが参加しました。

大会では、フィールドが砂浜ということもありダイビングヘッドやオーバーヘッドキックなどの好プレーが続出し、プロ顔負けの迫力で熱戦を繰り広げました。

【優勝】YAMAKAS I. FC (青森県第2代表)

【準優勝】秋田オギワラーズ (秋田県第1代表)

【3位】奥州蹴鞠会 (秋田県第3代表)

岩手銀行サッカー部 (岩手県第2代表)

## 中学生の自分たちが「今できること」

～ 第3回にかほ市中学生リーダー研修～

市内中学校3校と松島中学校の生徒会役員等22人が参加し、青少年育成にかほ市民会議主催の「中学生リーダー研修会」が、サン・ねむの木を会場に8月6日と7日の2日間にわたり行われました。

今回は、昨年、夫婦町締結25周年を迎えた松島町からも5人が参加。市内各施設を巡り、市の歴史や郷土の偉人、にかほ市と松島町の縁などを学びました。宿舎では、3つのグループに別れ、各学校の問題点などを提起し、解決策などを話し合いました。また「今、地域のために何ができるのか」など一人ひとりが発表しました。



学校の問題点などを提起。解決策を話し合いました



プログラムの微調整



課題クリアなるか?

## どこを調整すればいいか考える

～ WRO秋田県中央地区大会～

8月9日、仁賀保中学校でワールドロボットオリンピック秋田県中央地区大会が行われ、市内外から小学生部門には32チーム、中学生部門には15チームが参加し、東京で行われる決勝大会を目指しました。

午前は課題をクリアするロボット製作と動作のプログラミング。午後は課題が設けられたコースを走り、制限時間内での課題クリアとゴールタイムを競いました。

コースは2回挑戦することができ、合間には、課題をクリアできなかった部分のプログラムの微調整のため、真剣な表情でパソコンに向かう様子が見られました。